

ごみの分別 (Garbage separation)

分ければ「資源」混ぜれば「ごみ」 ～分別にご協力ください～
※詳しい分別については、『桶川市ごみ分別ガイドブック』をご覧ください。

燃やせるごみ (Burnable Garbage)

袋は、うす茶色の市指定袋 (15ℓ、30ℓ、45ℓ)
(Light Brown, Designated Garbage Bag)
※レジ袋は使用できません
(No plastic shopping bag)



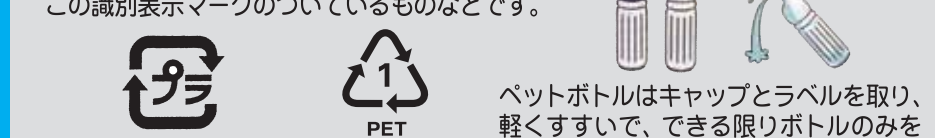
●生ごみを出す際は、よく水切りをしてください。
●ごみ袋は、市の指定袋を使い、袋の口をきちんとしばって出してください。
●木くず、枝 (直径10cm以内) などは、長さ50cm、束の直径20cm以内にしたもの一度に3束以内を出してください。落ち葉、雑草は土をよく落として一度に3袋以内を出してください。
●すだれは、50cm以内に、しばって出してください。そのままの場合は、「粗大ごみ」となります。
●紙おむつやペットシートは、可能な限り汚物を取り除いて出してください。
●食用油は、紙や布などに染み込ませるか凝固剤で固めて出してください。
●汚れた衣類や布類を出す際は、ファスナーやボタンをはずしてください。
●燃やすと危険なものや燃えないものは、絶対に混入しないでください。

プラスチック (Plastic Garbage)

袋は、無色透明または無色半透明のごみ袋 (30ℓ～70ℓ)
(Water-clear or colorless semitransparent garbage bag)
※レジ袋は使用できません
(No plastic shopping bag)



●プラスチックごみは、人の手による選別を経てリサイクルされるので、食品トレイや食品・洗剤容器などは、中身を残さず軽く洗ってから出してください。
●見た目がプラスチック製のものでも、中に金属部品や電池が入っているものはプラスチックには出せません。特に充電式電池 (リチウムイオン電池など) の混入は、リサイクル工場での発火事故の原因となりますので、絶対に混入させないでください。
※風の強い日は、プラスチックごみが飛ばされないようご注意ください。
この識別表示マークのついているものなどです。



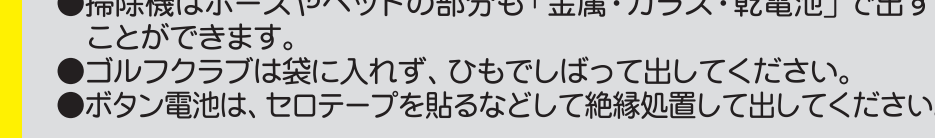
ペットボトルはキャップとラベルを取り、軽くすすいで、できる限りボトルのみをまとめて出してください。

金属・ガラス・乾電池 (Metal・Glass・Batteries)

袋は、無色透明または無色半透明のごみ袋 (45ℓ以下のもの)
(Water-clear or colorless semitransparent garbage bag)
※レジ袋は使用できません
(No plastic shopping bag)



●「金属・ガラス・乾電池」は、人の手による分別をしていますので、容器は中身を残さず軽く洗ってから出してください。
●ビンのは、リサイクル処理で異物となりますので、必ずはずして出してください。
●刃物は、刃の部分を新聞紙などの紙に包んで、「包丁」など品物名を書いて出してください。
●掃除機はホースやヘッドの部分も「金属・ガラス・乾電池」で出すことができます。
●ゴルフクラブは袋に入れず、ひもでしばって出してください。
●ボタン電池は、セロテープを貼るなどして絶縁処置して出してください。



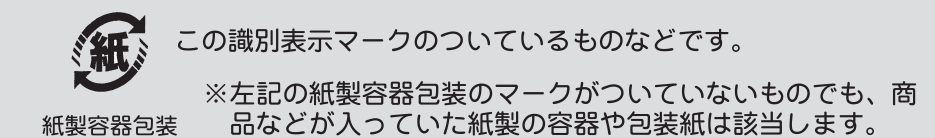
スプレー缶やカセットボンベなどは、中身を使い切ってから、穴をあけずに出してください。また、室内でのガス抜きは危険ですので絶対にやめてください。

紙製の容器と包装紙 (Paper Containers・Wrapping Papers)

袋は、無色透明または無色半透明のごみ袋 (30ℓ以上のもの)
(Water-clear or colorless semitransparent garbage bag)
※レジ袋は使用できません
(No plastic shopping bag)



●ティッシュ箱の取り出し口のビニールは、取りはずして「プラスチック」に出してください。
●紙製容器を入れるごみ袋は、紙袋でも可。(雨天時は不可)



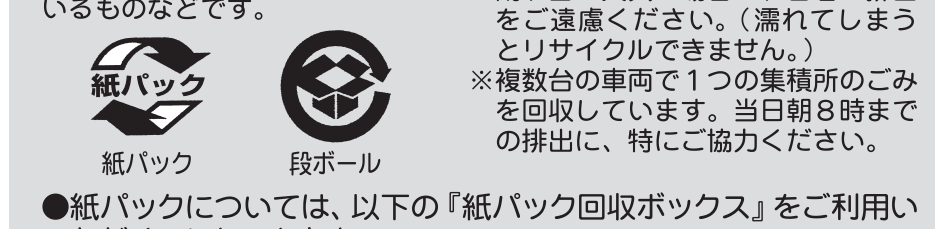
この識別表示マークのついているものなどです。
※左記の紙製容器包装のマークがついていないものでも、商品などが入っていた紙製の容器や包装紙は該当します。

古着・新聞紙・雑誌・段ボール・紙パック (資源) (Old Clothes・Newspapers・Magazines・Cardboard Boxes・Drink Boxes)

古着と毛布のみ、無色透明または無色半透明のごみ袋 (45ℓ以下のもの)
(Old Clothes and Blankets only Water-clear or colorless semitransparent garbage bag)
※レジ袋は使用できません
(No plastic shopping bag)



●古着、毛布などは、ごみ袋に入れて袋の口をしばって出してください。
●新聞・本・雑誌類は、ひもでしばって出してください。
●コピー紙やプリント類でリサイクル可能なものは、雑誌と一緒にひもでしばって出してください。
●アルバムを出す際は、写真ははずして出してください。(写真は「燃やせるごみ」)
●段ボールや紙パック (内側にアルミを用いていないもの) は、広げて同じものをまとめてひもでしばって出してください。
●上記のものをまとめる際に、粘着テープは使用しないでください。
●異物が混入しますとリサイクルに支障をきたしますので、絶対に混入させないでください。
この識別表示マークのついているものなどです。



※雨や雪の天気の場合は、古着の排出をご遠慮ください。(濡れしもうとリサイクルできません。)
※複数台の車両で1つの集積所のごみを回収しています。当日朝8時までの排出に、特にご協力ください。

●紙パックについては、以下の『紙パック回収ボックス』をご利用いただくこともできます。

その他ごみ (Other Non-burnable Garbage)

袋は、無色透明または無色半透明のごみ袋 (45ℓ以下のもの)
(Water-clear or colorless semitransparent garbage bag)
※レジ袋は使用できません
(No plastic shopping bag)



●「その他ごみ」は、主に陶磁器、革製品、ゴム類、スポンジなどです。金属とプラスチック等の複数の素材からできていて、分解できないものも該当します。
●ライターは、中身を使い切ってから出してください。(「使い捨てライター」については、「水銀使用廃製品等回収ボックス」をご利用いただくこともできます。)
●割れた電球などは、鋭利な部分をテープ等で保護してから出してください。
●蛍光管は「水銀使用廃製品等回収ボックス」をご利用ください。
●傘は袋に入れず、ひもでしばって出してください。

水銀使用廃製品等回収ボックス

水銀含有廃棄物の適正処理や資源化のため、下記の施設で「水銀使用廃製品等回収ボックス」を設置し、ご家庭で不要になった蛍光管等の拠点回収を行っています。

◆回収対象品目◆
蛍光管 (直管型・電球型・環型)、水銀体温計、水銀血圧計、水銀温度計、電池 (自動車用・電動自転車用バッテリーは除く)、使い捨てライター

◆水銀使用廃製品等回収ボックス設置施設◆

施設名	所在地
市役所	泉1-3-28
桶川東公民館	末広2-8-29 (総合福祉センター3階)
市民活動サポートセンター	下日出谷地内 (ベニバナウォーク桶川1階)
坂田コミュニティセンター	坂田東2-3-1 (フレソが桶川内)

◆回収時間は、各施設の開館時間内となります。

紙パック回収ボックス

紙パックの効率的な資源化のため、下記の施設に「紙パック回収ボックス」を設置し、拠点回収を行っています。

◆回収対象品目◆
牛乳パックなどの紙パック



この識別表示マークがついているものに限りです。

◆紙パック回収ボックス設置施設◆

施設名	所在地
市役所	泉1-3-28
桶川公民館	西1-5-21
加納公民館	坂田982-5
川田谷生涯学習センター	川田谷4405-4
保健センター	鴨川1-4-1

◆回収時間は、各施設の開館時間内となります。
◆紙パックは、洗って開いて乾かしてから出してください。
◆内側にアルミを用いた紙パックは、「紙製の容器と包装紙」の分類となります。

使用済みインクカートリッジ

インクカートリッジは分別ガイドブックで「その他ごみ」となっていますが、資源の有効利用のために、桶川市は「インクカートリッジリッジプロジェクト」に賛同し、下記の施設に回収ボックスを設置しています。入れることができるカートリッジは「ブラザー」「キヤノン」「エプソン」「日本HP」製の純正品です。

【設置施設】市役所、川田谷生涯学習センター、桶川東公民館、環境センター

※小型家電回収ボックスの壁面にも、簡易的な回収箱がありますのでご利用ください。

動物の死体

●犬猫等の市道上の死体について、飼主不明の場合は環境センターへご相談ください。
●飼っている動物の場合は、県央みずほ畜場へ直接持ち込みして依頼するか、環境センターへご相談ください。(有料)
※25kg以上の動物は、市では引き取れません。
【県央みずほ畜場】鴻巣市境1143番地 ☎048-569-2800

小型家電回収ボックス

小型家電の部品には、貴重な資源が使用されています。市では大切な資源を再生利用することを目的とした『使用済小型家電』の回収を、下記の8施設に設置した専用ボックスにて実施しています。回収対象は、40cm×20cmの投入口に入る使用済小型家電が対象です。

◆主な回収対象品目◆
携帯電話、スマートフォン、タブレット、ノートパソコン、電話機、携帯ラジオ、デジタルカメラ、ビデオカメラ、フィルムカメラ、映像用機器 (DVDプレーヤーなど)、音響用機器 (CDプレーヤーなど)、補助記憶装置 (ハードディスク、USBメモリなど)、電子書籍端末、電卓、電子辞書、電子血圧計、電子体温計、懐中電灯、時計、理容用機器 (ヘアドライヤー、電気カミソリ、電動歯ブラシなど)、ゲーム機 (家庭用、携帯型)、カー用品 (カーナビ、カーカラーテレビ、カーチューナー、ETC車載ユニットなど)、電子たばこ機器、上記のものの付属品 (リモコン、ACアダプタ、ケーブル、充電器など)
※取り外し可能な電池やバッテリーは必ずはずしてください。
※家電リサイクル法で指定されている対象品目については、対象外です。

◆小型家電回収ボックス設置施設◆

施設名	所在地
市役所	泉1-3-28
桶川公民館	西1-5-21
桶川東公民館	末広2-8-29 (総合福祉センター3階)
加納公民館	坂田982-5
川田谷生涯学習センター	川田谷4405-4
市民活動サポートセンター	下日出谷地内 (ベニバナウォーク桶川1階)
坂田コミュニティセンター	坂田東2-3-1 (フレソが桶川内)
保健センター	鴨川1-4-1

◆回収時間は、各施設の開館時間内となります。

充電が残った充電式電池は集積所には出さないで！
モバイルバッテリーや携帯端末、加熱式たばこ・電子たばこの機器、充電して繰り返し使用できる小型家電類には、リチウムイオン電池などの充電式電池が内蔵されています。充電の残った充電式電池は、ごみ収集車や工場の処理工程で発火する可能性が非常に高く、車両火災や処理場での火災の原因になります。



充電が残っている可能性のある充電式電池は、「金属・ガラス・乾電池」ではなく公共施設に設置された「小型家電回収ボックス」や「水銀使用廃製品等回収ボックス」へ入れてください。

宅配便を利用したパソコンの無料回収について

桶川市は、令和2年10月1日に環境省及び経済産業省から小型家電リサイクル法の認定事業者指定されている「リネットジャパンリサイクル株式会社」と協定を締結し、宅配便を活用した使用済パソコンや小型家電の回収、資源化を始めました。回収品目にパソコン本体が含まれる場合、1箱分の回収料金が無料となります。無料となる箱のサイズと重量の上限は、3辺合計140cm以内、重量20kg以下です。

利用方法
1. インターネットからリネットジャパンに申し込み (インターネットが使用できない人は、問い合わせ専用窓口へご相談ください。)
2. 段ボール箱に詰めて梱包
3. 宅配業者が希望日時に自宅から回収

回収方法や回収対象品目等の詳細は、リネットジャパンリサイクル株式会社のホームページをご覧ください。

リネットジャパンリサイクル株式会社
問合せ専用窓口 ☎0570-085-800
ホームページ <https://www.renet.jp/>



梱包のイメージ

この印刷物は再生紙を使用しています。